
沼津情報・ビジネス専門学校のカリキュラムポリシー

沼津情報・ビジネス専門学校は、卒業認定および高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準をシラバスにより明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。さらに、各分野において企業委員からの意見を聴取する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得できるよう、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

ビジネスソリューション科のカリキュラムポリシー

ビジネスソリューション科は、沼津情報・ビジネス専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、ビジネスマナー、簿記やファイナンシャル・プランニング技能士などの資格取得、ICT 教育を柱とし、2 年間で基礎から応用までを習得するため講義・演習をバランスよく配置した教育課程を体系的に編成する。

【1 年次】

ビジネスの基礎となる IT・会計・ビジネス知識を身につけることから学習を始める。Word や Excel、PowerPoint など Office ソフトの活用を通して業務に必要な ICT スキルの基礎を身に付けていく。あわせて、ビジネスマナーやコミュニケーションの学習を通して、挨拶や言葉遣いなど社会人としての基本姿勢を身に付ける。さらに、簿記や会計、ライフプランニングや税・金融に関する知識を学び、企業活動やお金の流れを理解、これらの学習を通して、ビジネスの仕組みを理解し、データや情報をもとに考える基礎力を養う。

【2 年次】

1 年次で身につけた IT・会計・ビジネスの基礎を土台として、より実践的な ICT 活用や課題解決に取り組む。プログラミングや AI の活用、データ分析、マーケティングの視点を取り入れた学習を通して、ビジネスの現場で求められる応用力を高めていく。また、目指す分野に応じた選択科目群を設けており、会計・業務支援分野、IT・データ・マーケティング分野など、自身の興味や将来の進路に合わせて専門性を深めることができる。さらに、2 年間の学びの集大成として卒業研究に取り組み、課題設定から調査・分析、企画立案、資料作成、プレゼンテーションまでを行い、社会に出てからも自ら考え行動できる力を完成させる。
